

～ 避難訓練 ～

令和5年4月13日(木)の午後、地震及び浸水被害を想定した避難訓練が行われました。

以下、訓練内容をご紹介します。

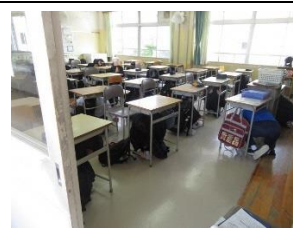
※ 訓練の目的や手順の説明

状況に応じた行動の意味を確認しています。
真剣な面持ちで聞いています。



※ 地震から身を守る行動

緊急地震速報の発出とともに、机の下にもぐります。
机をしっかりと持ち、頭と体を守ります。
『ドロップ！ カバー！ ホールド・オン！』
扉を大きく開いて逃げ道を確保しています。



※ 仁淀川下流域の堤防決壊による洪水を想定

春野高校は浸水が予想されることから、
校舎3階に避難を開始します。



※ 校舎3階への垂直避難

避難の心得は『お・は・し・も』
(押さない・走らない・喋らない・戻らない)



※ 一次避難完了

校舎3階で、安全が確認されるまで待機しています。



※ 体育館への避難

安全が確認されたので、全員、体育館に移動します。
実際の災害では停電や校舎の損壊も想定されます。



※ 二次避難完了

全員無事に体育館に避難できました。
各自が真剣に粛々と行動できました。
講評ではJアラートなど昨今の危機にも触れ、改めて防災意識を高めました。

